

## 事業者向け 放課後等デイサービス自己評価表（公表）

公表：平成 31年 1月 26日

事業所名 こどもサポート教室「きらり」北長野校

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	4	0	0	法令を遵守したスペースを確保しています。
	②	職員の配置数は適切であるか	4	0	0	法令で必要とされる配置数に加え、指導員又は保育士を1名以上配置（常勤換算による算定）しています。
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	2	2	0	室内はバリアフリー化されています。教室外のわずかな段差やトイレ内の手すり設置など、車いす利用の方への対応が今後の課題です。
業務改善	④	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	3	1	0	日次・週次で全職員参加の打ち合わせを実施し、見直しに努めています。今後も更なる改善に努めていきます。
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	3	1	0	保護者の方への満足度調査を、本教室では初めて実施しました。この結果やご意見を真摯に受け止め、今後の業務改善につなげています。
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	2	2	0	本教室は開校後半年以内であり、まだ公開していません。今後当社HP上で公開することになっています。
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	2	1	0 無答 1	現在は、利用者・社内の2者評価を行っております。第三者による外部評価については、現在実施の予定はありませんが、今後必要に応じて実施を検討してまいります。
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	4	0	0	1ヶ月の初任者研修を実施しています。その後もすべての指導員が継続的に研修を行っています。
適切な支援の提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	4	0	0	計画期間ごとにアセスメントをした上で、全職員で個別支援計画の再検討と作成を行っています。
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	3	1	0	統一したアセスメントシートを使用しています。
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	4	0	0	お子さまの事例を共有・議論するための、全職員参加のケース検討会を開催し、その結

					果を次回の活動プログラムの立案に生かしています。
⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	4	0	0	それぞれのお子さまの特性や気持ち・興味関心に合わせて内容を組み替えたり、保護者の方のお困り感を伺い、そこで得た情報を次回の支援に生かしたりしていくことで、固定化を防いでいます。
⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	2	2	0	アセスメントやこれまでの支援での様子、保護者の方の要望などを踏まえ、その日に合わせた支援を計画しています。
⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	2	2	0	基本的には個別支援を中心に行っていますが、集団活動にも取り組むことのできるお子さんには、その集団活動のねらいを明らかにしたうえで積極的に集団活動への参加を呼び掛けることで、それぞれの活動の良さを生かすよう心掛けていきます。
⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	4	0	0	朝礼を日次で実施することに加え、適宜打ち合わせを行うことで、職員間の情報共有や役割の確認をおこなっています。
⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	4	0	0	終礼を日次で実施することに加え、適宜打ち合わせを行うことで、全職員がその日の支援の様子を共有し、次回の支援に生かすようにしています。
⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	4	0	0	毎回支援記録をとって見直すことで、お子さんの成長や取り巻く環境の変化に合わせた支援ができるよう努めています。

	⑱	定期的モニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	4	1	0	定期的なモニタリングに加え、毎回の支援後の保護者の方との面談の内容も参考にしながら、支援計画の見直しの必要性を判断しています。
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか	3	1	0	アセスメントや個別支援計画、お子さんの様子や保護者の方からのご意見をもとに、基本活動に優先順位をつけて毎回の支援を行っています。
関係機関や	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	4	0	0	お子さんの支援について担当制はとっておりませんが、児童発達支援管理責任者をはじめ教室内のスタッフ全員がお子さんの状態を把握し、チームでの支援を行っています。会議には、児童発達支援管理責任者と支

保護者との連携関係機関や保護者との連携					援を担当するスタッフ1名程度で参画することが多くなっております。	
	⑳	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	3	1	0	支援会議等の場で、学校の先生方やスクールカウンセラーの方などから、支援に必要な範囲で学校の状況を伺ったり、学校からの要望にお応えしたりしています。
	㉑	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	1	0	0	医療職スタッフがいないため、医療的ケアが必要なお子さんの受け入れに際しては、主治医等のご意見を確認した上で、慎重に判断しております。
	㉒	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	2	2	0	保育所や幼稚園等を頻繁に訪問し、様子を伺ったり、きらりの紹介をしたりしています。まだ訪問できていない園も多く、今後更に情報共有や相互理解に努めていきます。
	㉓	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	2	2	0	障害福祉サービスとの連携は進めていますが、まだ移行するお子さんがいないため、情報提供などの本格的な運用はこれからになります。
	㉔	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	4	0	0	外部専門家による研修や教材・プログラムの監修をおこなっています。研修会が開催される際には、積極的に参加していきます。
	㉕	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	0	1	3	地域交流については、限られた支援時間の中で実施が難しいことから、イベント等で利用するお子さん全員に画一的に実施することはしておりません。個々のお子さんの状況に応じて、必要があれば支援計画に位置づけた上で実施します。
	㉖	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか	0	4	0	これまで地区協議会が1回開催されただけですが、積極的に参加し、他団体と情報交換をしました。今後も積極的に参加していきたいと考えております。
	㉗	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	4	0	0	毎回の支援終了後に、保護者の方へのフィードバックの時間を設けています。支援中にも、手の空いている職員が保護者の方とコミュニケーションをとる機会を設けるなど、保護者の方と対話する時間をもっと多くとるよう心掛けていきます。

	⑳	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	2	2	0	支援後のフィードバック時に、家庭での対応方法についての相談に応じています。職員がペアレントトレーニングについて適切な情報提供を行ったり、ペアレントトレーニングについて更に深い知識を習得したりするために、今後も研修に励んでいきます。
保護者への説明責任等	㉑	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	3	1	0	運営規程と利用者負担等について、契約時にご説明するとともに、事業所内に重要書類を掲示しています。具体的な支援の内容については、個別支援計画を確認するときにご説明することに加え、毎回の支援終了後に保護者の方へのフィードバックの時間を設け、丁寧にお伝えするよう心掛けています。今後も丁寧な説明に努めます。
	㉒	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	4	0	0	主に支援後のフィードバック時に相談に応じています。保護者の方のお困り感をしっかりと受け止められるよう努めていきます。
	㉓	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	3	1	0	主に支援後のフィードバック時に相談に応じております。保護者会は、他教室の例も参考にしながら、今後実施する方向で検討を進めていきます。
	㉔	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	4	0	0	教室内で受付者・解決責任者を選任していること、他にも苦情受付窓口があることをお知らせする等、苦情受付体制を整えています。いただいた苦情に対しては、迅速かつ適切に対応していくように致します。
	㉕	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	3	1	0	ブログを頻繁にアップしたり、教室内に活動内容やイベントのご案内等を掲示したりしています。ブログについて、保護者の方にもっと知っていただくための活動も行っています。
	㉖	個人情報に十分注意しているか	4	0	0	個人情報に記載された書類は鍵付きキャビネットに保管しています。また、個人情報にアクセスできる端末はパスワードを設定する等、情報保護の体制を整えていますが、今後も適切かどうか見直しを行っていきます。
	㉗	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	4	0	0	お子さん状態や保護者の方のご要望に応じて、ICTやその他の視覚的情報などを活用し、意思疎通や情報伝達等を行っています。

	③7	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	1	3	0	地域の皆様のところへ頻繁にあいさつに伺ったり、連絡を取り合ったりすることで、教室を身近な存在として感じていただけるよう心掛けています。ただ、まだまだ開かれているとはいえ、今後更に努力していきます。
非常時等の対応	③8	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	2	2	0	マニュアルを策定して研修を実施しています。今後、ブログ等を通して保護者の方の様子をお伝えしていくことを考えていきます。
	③9	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	2	2	0	様々な状況を想定し、月1回の避難訓練を実施しています。お子さんがいる場面での訓練も今後必要だと考えています。
	④0	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	4	0	0	マニュアルを策定して研修を行うとともに、外部研修にも積極的に参加し、虐待が絶対に起こらないよう理解を深めていきます。
	④1	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	2	2	0	マニュアルを策定して研修を実施するとともに、保護者の方へは、契約時に説明をしています。具体的な場面を想定しながら、職員間で共通理解を図っています。
	④2	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	1	1	2	お子さまのアレルギーの有無を確認し、支援時に該当物質との接触が起こらないよう留意しています。医師の指示書についても、必要なお子さんについて確認してまいります。
	④3	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	1	3	0	お子さんの飛び出しについての対応マニュアルは現在作成中です。その他の事例も生じうるので、事例集を作成したり、ヒヤリハットを未然に防ぐための研修にも今後参加したりしていきます。



保護者等向け 放課後等デイサービス評価の集計結果（公表）

公表：平成 31 年 1 月 26 日

事業所名 こどもサポート教室「きらり」北長野校 保護者等数（児童数）7 回収数 6 割合 86%

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	ご意見、ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	5	1	0	運動療育を中心にしている事業所と比べると手狭感があります。一人ひとりのスペースが充分か、落ち着いて取り組める場になっているかなどについて、再検討していきます。
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	6	0	0	
	③	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	3	3	0	入口やトイレの中の手すりなど、改善の余地がある、というご指摘だと受け止めています。車いす利用の方への対応も含め、徐々に改善していければと考えています。
適切な支援の提供	④	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画 <sup>1</sup> が作成されているか	6	0	0	
	⑤	活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	4	1	1	プログラムが固定化しているとお感じの保護者の方がおられることを、重大な問題として受け止めております。日々成長するお子さんに実態に合ったプログラムが組まれているか、プログラムがマンネリ化していないかなどについて、全職員で再度検討し、改善致します。
	⑥	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	0	4	2	これまでにはこのような交流の機会を作ってきませんでした。今後、必要な場合には組み込んでいきます。
保護者への説明等	⑦	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	6	0	0	
	⑧	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	6	0	0	
	⑨	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	6	0	0	
	⑩	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	1	4	1	イベントで一緒になった保護者の方をご紹介することはありましたが、その他には特に連携の支援は行ってきませんでした。支援を受けるお子さんの数がだんだん増えてきましたので、他教室の例も参考にしながら、連携を深めるための活動も今後考えていきます。

	⑪	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	3	2	1	フィードバックの時間も含め、苦情がある場合にはいつでも伝えられる雰囲気を作るとともに、教室内外での苦情受付体制についても再度お知らせするように致します。
	⑫	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	5	1	0	教室が保護者の方にとって話しやすい環境、雰囲気になっているかを再検討し、職員からももっと積極的にお声がけするよう心掛けてまいります。
	⑬	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	3	1	1 無答 1	会報の発行はしていませんが、ブログを定期的に更新し、教室の様子を発信するよう心掛けております。ただ、ブログのあることをご存じない方もおられますので、知っていただくための努力をいたします。
	⑭	個人情報に十分注意しているか	4	1	1	個人情報の扱いについて、書類やパソコン上のデータも含め、取り扱いには留意しております。ただ、これで充分ということはありませんので、絶えず管理の仕方を見直していくつもりであります。
非常時等の対応	⑮	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	4	1	1	緊急時対応につき、マニュアルを用意して毎月確認を行っております。その様子についてもブログ等でお知らせし、ご意見をいただくようにすることも検討いたします。
	⑯	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	3	2	1	月 1 回、様々な状況を想定した防災訓練を行っています。お子さんのいる時間帯での訓練についても、今後検討していきます。
満足度	⑰	子どもは通所を楽しみにしているか	5	1	0	まだきらりに通ってくることに慣れていないお子さんもいらっしゃいます。楽しかった、来てよかった、と思ってもらえるような教室になるよう、これからも努力いたします。
	⑱	事業所の支援に満足しているか	6	0	0	